

皮膚科治療の美容分野への応用をご存知ですか？



今春で開業1周年となられる野口皮膚科さんは、皮膚科一般診療に加えて、さまざまな治療法が評判です。今回は、特に美容的なお話をうかがいたいと思います。まず、皮膚科医院の美容的治療ということですが、なかなかありそうでなかったものですよ。

はい、保険適応のある色素性疾患の治療を検討していたところ、美容的処置の問い合わせが意外に多いため、皮膚科医としての知識がお役に立つ分野ですのでお応えしました。また、レーザー治療の保険診療では赤字を覚悟していたのですが、それが緩和されて助かっています。

レーザー治療に保険診療があるので
すか？

保険適応があるのは、太田母斑、扁平母斑、異所性蒙古斑、外傷性色素沈着症に対するQスイッチ付きレーザー治療です。まず、太田母斑というものは眼の周囲にできる青黒いあざです。ほとんどは片側で、まれには両側にあることもあります。扁平母斑は茶褐色のものが多く、体中どこにでもきつる地図状のあざです。毛髪が見られることもあります。異所性蒙古斑は、乳児期にみられるおしりの青あざが飛び地のよう手足にできている場合です。外傷性色素沈着症とは、文字通り、けがをした部分に色素が残存しているものです。

なるほど、多くの患者さんが健康保険であざの治療が受けられるようになったのはいいことですね。

はい、しかし、それを知らずに、「レーザーは高額」との先入観をもって、あきらめ

たまの患者さんも意外に多いようです。

費用や期間。は、どのくらいかかるものなのでしょうか。

約六千円を2回自己負担していただいて、あとは何回照射してもレーザー治療費としてはいただいていません。期間は、個人差があり何ともいえません。特に扁平母斑では、色調が強まったり、再発があったりして、苦労することも多いものです。

それでは、その他の治療についても
おきかせください。

ほくろやしみ、脱毛は、レーザー治療になります。また、にきびの治療などにも効果がありますが、レーザーピーリング、ケミカルピーリング、ビタミンCイオン導入といった処置や、美白剤の自家調査などと、それとは別にこれは手術になります。自家植毛などをおこなっています。

まず、しみなどの治療についておきかせください。

皮膚のどの深さに、どのような色素があるのか、ということによって治療法を選択することになります。うちでは、ライトレーザー機のQスイッチ付のものと、ノーマルタイプのもの、炭酸ガスレーザーの計3台のレーザー機を使い分けています。特に、顔では、レーザー機とともに、レーザーピーリング、ケミカルピーリング、美白剤を併用します。

よく耳にする言葉ですが、ピーリングとはどのようなものですか。

これは、しみのみならず、にきびにも効果的です。ピールとは「むく」という意味で、要するに治療のために皮むくわけです。レーザーピールリングは、レーザー光を照射して表面の色素や、古い角質、さらには毛を蒸発させます。ケミカルピールリングは、薬剤を用いて皮膚表面を溶解、はく離させて、再生させるもので、浅い凹凸や色素を消す、というものです。それぞれの良さがありますので、併用が効果的です。

にきびの治療に効果がある、といわれましたが。

にきびは毛穴が詰まってできるものです。毛穴の老廃物を蒸発させたり、溶かしたりして毛穴を開くこと、毛が焼けることで毛穴が小さくなります。また、表皮の再生が旺盛になり、にきび痕の改善にもなります。

「一皮むく」、なんてなんか怖いですね。

レーザーピールでは出力をおさえて、かつ冷却水を噴射して瞬間的に凍らせた状態にレーザーを入れますので、損傷はほとんどありません。またケミカルピールも表皮の浅い層でおこなっています。深いピールをおこない、しばらく海外です。なんていう芸能人もいます。

それでは、Qスイッチ付きレーザー機とはどこのようなものなのでしょうか。

エネルギーを大きくする代わりに、照射時間を短くすることによって、照射部位の皮膚の損傷を小さくするものです。ただし、高出力照射で、色素を産生する細胞が刺激を受けて、色素を過剰産生したことがあるもの

です。つまり「一回しみが消えたのに、また黒くなった」なんていうことがおこることもあります。これは、海水浴のあとの色素沈着と同様なもので数ヶ月で薄くなるものですが、一過性の美容的な悪化となりうるものです。それを少しでも小さく、短くするために照射後は紫外線を避け美白剤を併用しますが、**どんなものなのでしょうか。**

美白剤という言葉も近年よく耳にしますが、どんなものなのでしょうか。

トレチノイン、ハイドロキノンの2種を用いています。トレチノインは表皮の新陳代謝を活発にさせて色素をはき出させて、しみを減らす作用と、かつ真皮のコラーゲンの分泌を高めることにより、皮膚の張りが出て小じわを改善させるものです。ハイドロキノンはメラニン産生を阻害するものです。トレチノインは専用のゲルが必要なこと、失活が早いこと、自家調査が必要になります。なお、レチノールやレチニールエステル配合のクリームが数万円で販売されていますが、トレチノインの約百分の一の生理作用しかないので、実際には臨床効果がなく、単なる保湿クリームという位置付けになります。

レーザー脱毛とはどいついたものなのでしょうか。

東洋人の場合、毛は黒色ですから、レーザーをくまなく当てると、毛穴のなかの毛はレーザー光に反応していわば蒸し焼きの状態になるわけです。その際に毛母細胞まで熱がおよんで永久脱毛になるわけです。ただし、通常3回ほどの処置が必要です。

自家植毛とはどいついたものですか。

これは、手術になります。髪が薄くなつても、後頭部は残ります。後頭部の毛母細胞ははげを誘発させる男性ホルモンをブロックしているからです。この髪は、ほかの部分に植えても後頭部にあったときと同じように生え続けます。自毛移植はこの特徴を利用するのです。この手術では、毛根を含んだ小さな皮膚片に株分けして植えて行くため、移植後、まわりの皮膚に影響されることもなく、拒絶反応で抜け落ちてしまうという心配はありません。

なるほど、さまざまな治療法があるものですね。

美容的悩みをかかえて、遠方まで出向いたり、莫大な額をつぎ込んでいたりしていた方も多かったようで、少しでもご希望にお応えできたようときは嬉しく思います。

今後、なにか計画されていることがありますか。

もちろん、一般の皮膚科診療が本来の業務ですので、あまり美容的な方面にお応えするのにも抵抗があるのですが、赤あざの治療に用いるダイレーザーの導入やわきがの治療、脂肪吸引、それからボトックス、ヒアルロン酸、コラーゲンなどを用いたしわの治療などの要望が多く、検討しています。実は、以前から身内からも脂肪吸引としわの治療はリクエストが多く、すでに親族限定でおこなっています。(笑)

あ、そうなのですが、それでは、機会があればそいついたお話の続きも聞かせていただきたいものです。今日はお忙しいところインタビュアーのお時間をいただきありがとうございます。

野口皮膚科医院



院長 野口 幹正 昭和38年生まれ
平成2年群馬大学医学部卒 日本皮膚科学会認定専門医
日本皮膚科学会指定研修施設指導医
平成14年4月野口皮膚科医院を開院

取材協力

野口皮膚科医院

住所/太田市飯塚町704-1 電話/0276-60-1211

診察時間/午前(9~12時) 午後(15~18時) 診察科目/皮膚科・形成外科 休診日/日・水・祭日、土曜日午後

野口皮膚科医院
高砂荘
太田市運動公園
COSMO GS
LAWSON
たぐ
フライングガーデン
青磁
旭中
旭小
九合児童館
常盤高
サマーランド跡
東中
城山医院
R47
マリエール
ENEOGS
LAWSON